大麦管理特報 ~第2号~

令和3年10月14日 黒東地域農業技術者協議会

大麦の収量を高めるためには、年内の茎数を確保することが 重要です。

そのためには、排水対策をしっかりと行って健全な根を作りましょう。

また、葉色などを確認し、追肥を的確に行ってください。

1. 排 水 対 策 ~健全な根をつくり、収量と品質の向上を~

① 排水溝の点検

・降雨後は、ほ場を巡回し、<u>排水溝に水がたまっている場合や、溝が崩れている場合は</u>、速やかに溝を手直しして、水が流れるようにしましょう。

② 溝の連結及び排水口の点検

・溝の連結部分と排水口を確認し、<u>連結</u> 面の手直し及び排水口の掘り下げを 行いましょう。



排水口を掘り下げ、排水を徹底しましょう!

2. 年内追肥 ~追肥は的確に施用しましょう~

▷分施体系(Jコート大麦48号以外)の場合

肥料名	10a当たり施用量	施用時期
硫安	20 k g	播種1ヶ月後

▷一発体系(Jコート大麦48号)の場合

・基本的に追肥は必要ありません。

葉色が淡くなった場合は、営農指導員または普及指導員にご相談 ください。